



鳴鹿小学校

校長室だより

第16号 令和6年2月20日(火)



学校集会にて 2/1

いよいよ今日から2月です。よく、「2月は逃げる、3月は去る」と言われるように、この時期の月日の過ぎるのは早く感じられます。ですから、みなさんが成長するためには、1秒たりとも無駄にできません。そこで今日は、学年の終わりに近づいたこの時期に、みなさんに考えてほしいことを話します。

「今〇ら 今〇ら 今〇ら」(紙を提示)

さて、この言葉の〇の中には、ひらがな一文字が入ります。何が入るでしょうか。どんな言葉が思い浮かんだでしょうか。

一つ目は「さ」です。「今さら」となります。3学期は、あと34日、6年生は27日です。「34日しかない」と考えると、「もう、今さら」という投げやりで、あきらめかけた後ろ向きな気持ちにもなります。

二つ目は「か」です。「今から」となります。「3学期、まだ34日あるぞ」ととらえれば、「さあ、今から」という希望や期待、来年度につながる新たなめあても見えてくることでしょう。

では、三つ目はどうでしょうか。三つ目は「な」が入ります。「今なら」となります。決意、勇気、行動、一步踏み出す意思のある前向きな言葉となります。

「今さら」とあきらめるか、「今から」と決断するか、「今なら」と行動するか、みなさんの心には、どの「今」があるでしょうか。

4月に、「学校は自分をつくるところだ。自分を成長させるところだ。」という話をしました。成長するためには、まず、自分を見つめることが欠かせません。

今の自分でいいのだろうか、今自分がやっていることは正しいのだろうか、と自分を振り返ることです。自分を振り返ろうとしない人は成長できません。

それから、「次の学年になったら」とか、「中学校に行ったらとか」、先延ばしにする人も成長できません。「明日からやる～」って言いながら、結局やれない。よくありますよね。「今」やるべきことをやらない人は、先になってもやりません。そういう習慣と人間性が身についてしまうからです。たとえやったとしても、今からやっている人に追いつくには、大変な努力と時間がかかります。

6年生、卒業を前にして、今の自分でいいですか？

1年生から5年生、次の学年を前にして、今の自分でいいですか？

自分をしっかり振り返って、一人一人が「今から」「今なら」という気持ちで2月を過ごしてもらえたらなと思います。

頑張りましょう。(抜粋)

たくさんの善意が集まりました

昨年末の赤い羽根共同募金運動では、生活委員会から全校に呼びかけてもらった結果、12,641円もの募金が集まりました。集まった募金を、6年生の代表が、坂井市社会福祉協議会の方に渡しました。

みなさんの善意が多くの人に届くと思います。



楽しかったスキー教室 ～4・5・6年生～

1月24日の大雪から延期になっていたスキー教室を、2月5日（月）に行いました。

当日、午前中は雨混じり、午後から冷え込んでの雪模様という天気となりましたが、子供たちは楽しみにしていただけあって、雨などなんのその。元気いっぱいでした。

愛育会から3名のボランティアの方、鳴鹿コミセンの辰川センター長さん、地域から堂庭さん、そしてスポーツ協会から2名の方が指導に駆けつけてくださいました。そして、4～6年生が8つの班に分かれてスキー技術のレベルアップを目指しました。子供たちの上達は本当に早いものです。どの子も十分にスキーを楽しんだ一日となりました。



お弁当の味も格別でした。ご協力ありがとうございました。